青山学院大学総合研究所

2021年度　SDGs関連研究補助制度申請書

申請日2020年　　月　　日

【申請項目（該当する項目にチェックをお願い致します。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| SDG3 保健 | SDG4 教育 | SDG5 ジェンダー | SDG8 成長・雇用 |
| SDG9 イノベーション | SDG10不平等 | SDG11都市 | SDG12生産・消費 |
| SDG13気候変動 | SDG16平和 | SDG17実施手段 |

※各項目の詳細は、募集要項＜支援対象となる11項目＞及び総務省「持続可能な開発目標（SDGs）」（指標仮訳）（http://www.soumu.go.jp/main\_content/000562264.pdf ）を参照のこと。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者氏名 | (フリガナ) | |
|  | |
| 所属学部(研究科)・学科  職名 | 所属学部(研究科)・学科 | 職名 |
|  |  |
| 研究課題名  （和文：40字以内） |  | |
| 研究課題名  （英文） |  | |
| 研究課題略称（６字以内） |  | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究経費  （千円未満切り捨て） | 年度 | 研究経費  （千円） | 使用内訳（千円） | | | | |
| 物品購入費 | 出張費 | 研究会費 | 委託費 | その他 |
| 2021年度 |  |  |  |  |  |  |

なお、AOYAMA VISIONより予算措置いただいているため、汎用性の高い備品の購入は不可といたします。

また申請後は使用内訳を変更して予算を執行することはできません。

研究計画書

１．研究目的、研究方法など

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (概要)　＊10行程度で記述してください。  (本文)　＊(1)本研究の学術的背景、学術的意義（国内外の 関連す る研究 の中で の当該 研究の 位置付にも言及してください）、(2)研究目的、本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか、  (3) 申請したSDGs項目との関連 | | | |
| 研究課題略称 |  | 申請者名 |  |
| １．研究目的、研究方法など（つづき） | | | |
| 研究課題略称 |  | 申請者名 |  |

2．研究業績

　＊最近５ヵ年間に学術誌等に発表した論文、著書のうち**本計画に関連する重要なものを選定し**、研究組織欄に記入された研究者ごとに、現在から 順に発表年次を過去にさかのぼって記入してください。なお、この頁で記入できない場合は、頁を追加して記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 発表論文名・著書名等  （著者名、論文名、学協会誌名、巻（号）、最初と最後のページ、発表年（西暦））  （以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略しても可。） | | | |
|  |  | | |
| 研究課題略称 |  | 申請者名 |  |

3．人権の保護および法令等の順守への対応

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (本文)　＊研究遂行に当たって、配慮すべき事項がありましたらその内容と対策および措置を記述してください。 | | | |
| 研究課題略称 |  | 申請者名 |  |

4．2022年度以降の研究計画について

このSDGs関連研究補助制度の研究期間について、最大3年間まで継続を可能とする予定です。2022年度以降も当補助制度を希望される場合は、各年度ごとの研究計画を記述してください。（単年度のみの希望の場合は記述不要）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 2022年  2023年 | | | |
| 研究課題略称 |  | 申請者名 |  |